

令和 5 年度

事 業 計 画



ご利用者に
介護者の
二人三脚で…

社会福祉法人
海 望 福 祉 会
KAIBOUFFUKUSHIKAI
”蜃気楼が見えるふくし施設”

社会福祉法人 海望福祉会

【理 念】

『ありがとう』と『ほほえみ』

『ご利用者主義』

【使 命】

■福祉事業を通し、地域社会へ貢献する

■ライフサポーターとして、トータルケアマネジメントに貢献する

ライフサポーター

個人のトータルケアマネジメントを、尊厳やQOL(クオリティオブライフ)の観点から、看取りを含めて介護サービスを通し支援する専門職。

トータルケアマネジメント

社会福祉法人は、個人が生まれてから亡くなるまでの一生(ライフステージ)を通して、サービスを提供していかなくてはならない。
その個人の一生に必要な支援サービスをマネジメントすること。

第5次魚津市総合計画(第11次基本計画:2021年度～2025年度)



魚 津 市 地 域 福 社 計 画
【2022年度～2026年度】

- 魚津市子ども・子育て支援事業計画(2020～2024)
魚津市障がい者基本計画(2020～2024)
魚津市障がい者保健福祉計画(2020～2024)
魚津市高齢者保健福祉計画(2021～2023)
魚津市介護保険事業計画(2021～2023)

「2022年度～2026年度」

「2022年度～2026年度」

連携

海 望 福 祉 会

連携・支援

【関連個別計画】

- 魚津市地域防災計画(1964～)
魚津市健康新進プラン(2016～2025年度)
魚津市教育振興基本計画(2021～2025年度)

魚津市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画推進委員会委員として参画

富山県民福祉基本計画(第三次改訂版)
「2023年度～2027年度」



« 令和5年度海望福祉会基本方針 »

1. 就労継続支援事業を通じて、障害者等に必要な能力を身につけられるように支援する
　　担い手不足、遊休化農地などの地域の農業課題と障害者の就労の福祉課題、双方の課題解決につながるように
「農福連携」を進め、市の特産品である天神山のぶどうやさつまいもの生産、加工、流通・販売までを担う
「6次産業化」を推進する

※ 6次産業化とは…
農林漁業（1次産業）×製造業（2次産業）×小売業等（3次産業）
これらの事業を総合的かつ一体的に推進し、新たな付加価値を生み出す取組み

それら様々な分野での活躍を通じて、障害者等の方が自信と生きがいをもつて社会参画できるようになり、農業と福祉の可能性を広げ、地域資源を活かし、新たな価値を創造する
海望福祉会は、「6次産業化」により、農業と福祉の可能性を広げ、地域資源を活用する



2. 医療と介護との連携を高め、福祉施設入所事業、通所系事業、居宅介護支援事業、移動支援事業などを通し、地域共生社会の実現に貢献する



3. 在宅医療と介護との連携を図り、重度要介護者やがんの末期の方に対し、看取りを含む生活全体を支え、地域に貢献する



4. 地域の災害予防と災害発生時の被災者支援体制の充実に貢献する

- ①福祉避難所として、地域住民との研修会や避難訓練を行う
- ②富山県災害福祉広域支援ネットワーク協議会に参画し、必要時には富山県災害福祉派遣チーム（富山DWAT）のチーム員の派遣・被災地での活動に協力する

5. 災害時や、感染症発生時であっても、必要なサービスが継続的に提供できる体制を構築する



6. 外国人技能実習生を受け入れ、介護職として育成することで、開発途上国等への介護の技術移転を図り、国際社会の調和ある発展に寄与する
　　その他の外国人人材（在留資格「介護」、「特定技能」など）を積極的に受け入れ、人材確保、離職防止につなげ、働きやすい職場環境をつくる



7. 地域における公益的な取り組み

- ①日常生活または社会生活上の支援を必要とする方に対し、ユニバーサル就労支援（法人雇用や中間的就労）を促進し、その方が地域で社会的に自立して生活できるよう、社会福祉法人として自立支援に取り組む
- ②地域で自立生活を営むことが困難な方々の移動支援を行い、生活継続を支援する
- ③魚津市社会福祉法人連絡会・富山市社会福祉法人連絡協議会に参画し、社会福祉法人の連携・協働によって社会貢献事業に取り組む



8. 働きやすく魅力ある職場づくりに努める

- ①ICT化・介護ロボットの導入を進め、職場の業務改善を推進する
- ②腰痛予防対策推進福祉施設として取り組んだ改善内容を、全事業所に定着させ、介護業務従事者の身体的負担の軽減を図る



社会福祉法人「アクションプラン2025」

社会福祉法人の使命（社会的責任）の遂行

社会、地域における福祉の充実・発展

- ①社会福祉事業を主とした福祉サービスの供給主体の中心的な役割を果たす
- ②制度の狭間にあるものを含め地域のさまざまな福祉需要にきめ細かく対応する

アクションプラン2025

社会福祉法人行動指針（社会福祉法人に求められる取組課題）

I. 経営に対する基本姿勢

- ①経営者としての役割
- ②組織統治の強化
- ③健全で安定的な財務基盤の確立
- ④コンプライアンスの徹底

II. 支援に対する基本姿勢

- ⑤人権の尊重
- ⑥包括的支援の充実・展開
- ⑦サービスの質の向上
- ⑧安心・安全の環境整備

III. 地域社会に対する基本姿勢

- ⑨地域共生社会の推進
- ⑩信頼と協力を得るための積極的なPR

IV. 福祉人材に対する基本姿勢

- ⑪中長期的な人材戦略の構築
- ⑫人材の採用に向けた取組の強化
- ⑬人材の定着に向けた取組の強化
- ⑭人材の育成に向けた取組の強化

公共的・公益的かつ信頼性の高い法人経営の原則



SDGs

全社協福祉ビジョン

公益法人ガバナンスコード